



2024年1月23日

各位

会社名 ラクスル株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 永見 世央
(コード: 4384、東証プライム市場)
問合せ先 上級執行役員 CAO 西田 真之介
SVP of Corporate
(TEL. 03-6629-4893)

借入及び私募債による資金調達とコミットメントライン契約の締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、借入及び私募債による資金調達とコミットメントライン契約の締結について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。今回の一連の資金調達を通じて、当社の中長期的な強いオーガニック成長、連続的なM&A、最適な資本効率を実現してまいります。

記

1. 借入

(1) 借入の理由

運転資金及び今後の事業拡大に向けた成長投資への充当のため。

(2) 借入の概要

① 借入先	株式会社三井住友銀行、株式会社りそな銀行、日本生命保険相互会社、他
② 借入金額	4,250百万円 (予定)
③ 借入金利	年利 0.41~0.85% (固定及び変動、予定)
④ 借入実行日	2024年2月~3月
⑤ 最終返済期限	借入実行日より5~10年間
⑥ 担保の有無	無担保、無保証

2. 私募債の発行

(1) 発行の理由

運転資金及び今後の事業拡大に向けた成長投資への充当のため。

(2) 私募債発行の概要

① 引受先	国内金融機関2行
② 発行総額	2,450百万円
③ オールインコスト	年利ベース 0.79~1.49% (固定、予定)
④ 払込期日	2024年2月~3月
⑤ 償還期限	4~5年
⑥ 担保の有無	無担保

3. コミットメントライン契約

(1) コミットメントライン契約締結の目的

当社グループが成長戦略の一つとして掲げている連続的なM&Aを実行できる基盤作りとして、機動的な資金調達手段の確保を目的としております。

(2) コミットメントライン契約の内容

① 契約締結先	株式会社みずほ銀行
② 契約形態	コミットメントライン契約
③ 極度額	1,000百万円
④ 増額要請可能額	20,000百万円（上記極度額との合算額）
⑤ 契約締結日	2024年1月29日
⑥ 契約期間	1年間
⑦ 特約	買収条項付コミットメントライン（増額要請有）※
⑧ 資金使途	一般事業資金（買収資金を含む。ただし非同意型買収資金を除く）
⑨ 借入金利	基準金利＋スプレッド
⑩ 担保の有無	無担保、無保証

※買収条項付コミットメントライン（増額要請有）契約

予め設定した期間、融資枠の範囲（極度額）内で、随時借入を可能とする約束（コミット）に加え、M&A案件の発生時に、当社の要請に応じ買収資金として増額要請可能額までの融資枠増額の要請を可能とする契約です（融資枠増額には、株式会社みずほ銀行における所定の審査が必要です）。

4. 業績への影響

本件による2024年7月期の業績に与える影響は軽微であります。今後、当社の財務および業績等に影響を与える場合には、速やかに開示してまいります。

以上

(ご参考)



中長期的な成長に向けた
ファイナンス・
パッケージについて

- 中長期的なオーガニック成長を支える運転資金、連続的なM&Aを通じた領域拡張、最適な資本効率を実現するため資金調達を実施
- 借入・私募債・コミットメントライン、変動・固定金利を組み合わせることで、必要な資金需要に応じた調達条件や全体の金利コストを最適化

名称	金融機関	金利	期間	借入額及び コミットメントライン枠の総額
借入	株式会社三井住友銀行 株式会社りそな銀行 日本生命保険相互会社 ほか	年利 0.41 - 0.85% 変動及び固定金利 (予定)	5年 - 10年	42.5億円 (予定)
私募債	国内金融機関2行	金利と発行手数料を含む オールインコスト 年利換算 0.79 - 1.49% 固定金利 (予定)	4年 - 5年	24.5億円 (予定)
コミット メント ライン	株式会社みずほ銀行	基準金利＋スプレッド	1年毎更新 (更新にはみずほ銀行所定の 審査が必要)	10億円 増額要請により最大200億円 M&Aに際して、買収資金として最大200億円 までの融資枠増額の要請が可能 (増枠にはみずほ銀行所定の審査が必要)
合計	-	-	-	267億円 極度枠・増額要請分 を含む最大調達額

**当社バランスシートの
現状と今後の見通し**

- 今後事業活動以外で想定されるバランスシートの変化は、2024年11月のCB償還(約50億円)
- 今回の資金調達実施により、CB償還を想定しても現状から現預金は増加し、コミットメントラインを通じてM&Aに必要な資金調達手段も確保
- オーガニックな成長を支える運転資金、機動的なM&Aの原資、最適な資本効率を実現するキャピタル・アロケーションを行うための原資とする

2023年10月時点の連結BSサマリー

(百万円)

現預金 <small>(対総資産比率30%)</small> 10,223	流動負債 9,145 <small>短期借入金 800 1年内返済予定の長期借入金 1,604</small>
その他流動資産 6,800	固定負債 10,156 <small>長期借入金 4,078 CB (2024年11月償還) 5,010</small>
固定資産 17,470 <small>のれん 7,004</small>	純資産 <small>(純資産比率 44%)</small> 15,193 <small>資本金 2,757 資本剰余金 5,564 利益剰余金 2,781 自己株式 -300 新株予約権 1,277 その他 3,112</small>
資産	負債/純資産